

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	JR利用促進対策事業			
予算科目	7 款 1 項 5 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 観光の振興			
所管課情報	担当課: 経済雇用戦略課	電話番号(内線):		572
記入者情報	所属長: 市野 孝敏	担当責任者:		平井 隆雄
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 26 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象				
根拠法令等				
事業の目的	市民及び観光客等の利用者の安全と利便性の向上に努め、JR等の鉄道利用促進を図る。			
事業の内容	施設改修及び整備等をととして、市民及び観光客等の利用者の安全と利便性の向上に努め、鉄道利用促進を図る。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	施設の改修及び整備を計画的に行い、利用者のニーズに応じて行く。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	29,452	32,000	0	32,000
	人件費	2,148	1,769	442	1,769
	合計	0	33,769	442	33,769
人件費 内訳	人工数	0.27	0.22	0.11	0.22
	人件費単価	7,954	8,042	4,021	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	2,147	1,769	442	1,769
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	31,600	33,769	442	33,769

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
観光入り込み客数	人	1918694	1950000		2027577

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標				
成果指標	観光入込み客数			
指標設定の考え方	交流人口の増加を図る。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目 標	1600000	1950000	0	0
実 績	1918694	2027577	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設の改修及び整備等とおして、市民及び観光客等の利用者の安全と利便性の向上に努め、鉄道利用促進を図る。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	自己の課題認識のとおり、安全性と利便性の向上に努めているが、今後も関係機関と連携を深めJR利用促進及び公共交通の安全確保を図っていく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題